

町 長	副町長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第4号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打 合 せ ・ 協 議	文書番号	340
		決裁期日	平成22年7月21日
名 称	第4回、第5回政策調整会議		
日 時	第4回 平成22年6月25日(金) 13時00分～17時00分 7月12日(月) 13時00分～17時00分 第5回 平成22年7月21日(水) 13時00分～17時00分		
場 所	役場2階 審議室		
出席者	《構成員》 田浦副町長、田中総務課長、服部教育振興課長、岡崎保健福祉課長、北向建設水道課長、前田産業振興課長、中田町民生活課長 《説明員》 岡崎健康づくり担当課長(7/12) 岡崎健康づくり担当課長、真鍋子育て支援班主幹(7/21) 《庶務》 北川主幹、新井主査 <p style="text-align: right;">合 計 11名</p>		
内 容	下記のとおり		

開 会

議長あいさつ(田浦副町長)

1 事務事業評価(事後評価)2次評価

6月25日(金) 13:00～17:00

児童生徒表彰事業

[事業内容]

・スポーツ、文化等での活躍や、地域貢献が顕著な児童生徒を各学校長から推薦を受けて教育委員会で表彰している。

[総括]

・児童生徒の健全な育成に向けた教育振興策の推進には、必要な事業であり今後も継続して実施する。

・必要性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A。

・次回評価 その他目標管理になじまない経費の事務事業として、評価対象外と

する。

- ・協働の可能性 無し。

上富良野高等学校振興対策事業

[事業内容]

・特色ある高校づくりを目指し、上富良野高等学校教育振興会とともに上高ドリカムサポートシステム、学校支援ボランティア等を実施している。

[総括]

- ・施策目標である「特色ある高校づくり」には必要な事業であり、今後も継続して実施する。
- ・必要性 A、効率性 A、公平性 B、評価 A
- ・次回評価時期 3年後、協働の可能性 無し。

児童登校ハイヤー借上事業

[事業内容]

・スクールバス路線を廃止した地域に住む児童生徒に対し、ハイヤーを借り上げ登下校の送迎を行っている。

[協議意見]

- ・地域による格差が無いように、スクールバス運行のルール（遠距離の定義等）を明確にする必要がある。
- ・タクシー会社との契約方法（運賃等）が、より安価な方法がないか検討が必要である。

[総括]

・現状を確認し、上記意見について検討を行ったうえで、再度評価を行うこととする。

心の教室相談活動事業

[事業内容]

・生徒の悩み相談に関して適切な対応を図るために、心の相談員を中学校に配置している。

[総括]

- ・平成22年度から相談員の配置時間を増やしたことで、より相談しやすい体制をとっており、今後も継続実施していくこととする。
- ・必要性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A。
- ・次回評価時期 3年後、協働の可能性 無し。

外国語指導事業

[事業内容]

・友好都市であるカムローズ市から、英語指導助手として招致し学校等で外国語授業の補助等を行っている。

[総括]

- ・国際理解教育や英語指導には必要な事業であり、継続して実施する。
- ・必要性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A。
- ・次回評価時期 その他目標管理になじまない経費の事務事業として、評価対象外とする。
- ・協働の可能性 無し。

青少年国内外交流事業

[事業内容]

・青少年国内交流事業として友好都市である、三重県津市に小学生4～6年生38名を派遣した。

[総括]

- ・町の将来を担う青少年の人材育成には必要な事業であり、今後も継続して実施する。
- ・必要性 A、効率性 A、公平性 B、評価 A。
- ・次回評価時期 3年後。協働の可能性 実施済み。

読み聞かせ会事業

[事業内容]

・幼児から小学生に対し、ボランティアが中心となって、本の読み聞かせを行っている。

[総括]

- ・子どもが言葉を学び、感性・表現力・想像力を豊かにするには必要な事業であり、今後も継続して実施する。
- ・必要性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A。
- ・次回評価時期 3年後。協働の可能性 実施済み。

郷土館事業

[事業内容]

・郷土館において、歴史資料等の収集、保管、展示を行っている。

[総括]

・今年度行っている収蔵物のデータ化及び整理による展示物の入れ替えや情報発

信をするなどして、さらなる利用者数の増を目指すこと。

- ・ 必要性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A。
- ・ 次回評価時期 3年後。協働の可能性 有り

スポーツ振興事業

[事業内容]

・ 全国全道大会に出場する選手・団体（青少年対象）や大会開催に対して補助を行っている。

[総括]

- ・ スポーツを通じた青少年の心身健全な発達のためには、必要な事業であり今後も継続して実施する。
- ・ 必要性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A。
- ・ 次回評価時期 3年後。協働の可能性 無し。

スポーツ教室事業

[事業内容]

・ 各スポーツ団体が行う、主に初心者を対象としたスポーツ教室開催に対し、補助を行っている。

[総括]

- ・ 今後も生涯スポーツ社会の実現のためには、必要な事業であり今後も継続して実施する。
- ・ 必要性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A。
- ・ 次回評価時期 3年後。協働の可能性 実施済み。

町民スポーツ大会事業

[事業内容]

・ 住民会を対象に、6種目のスポーツ交流大会を開催。

[総括]

- ・ スポーツを通じた地域住民の交流や健康づくりには必要な事業であり、今後も継続して実施する。
- ・ 必要性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A。
- ・ 次回評価時期 3年後。協働の可能性 実施済み

スポーツ団体育成事業

[事業内容]

・ 体育協会等などのスポーツ団体に対して、補助を行い、スポーツの振興を図っ

ている。

[協議意見]

- ・各団体がもっと活発に活動ができるような団体間の連携が必要である。

[総括]

- ・スポーツ団体育成のために現状に見直し検討を加え、継続して実施する。
- ・必要性 A、効率性 B、公平性 B、評価 B。
- ・次回評価時期 3年後。協働の可能性 有り。

学校体育館開放事業

[事業内容]

- ・学校体育館を学校教育に支障の無い範囲で、スポーツの利用に開放している。

[総括]

- ・生涯スポーツ社会の実現には必要な事業であり、今後も継続して実施する。
- ・必要性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A
- ・次回評価時期 その他目標管理になじまない経費の事務事業として、評価対象外とする。協働の可能性 無し。

7月12日(月) 13:00～17:00

消化器がん検診事業(胃がん、大腸がん)

[事業内容]

- ・胃がん、大腸がん検診を実施し、その検診料金の一部を助成している。

[協議意見]

- ・受診率向上のためには、普及啓発の工夫が必要である。

[総括]

- ・継続実施とするが、上記意見について来年度予算編成までに検討すること。
- ・必要性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A。
- ・次回評価時期 3年後。協働の可能性 無し。

女性特有のがん検診事業(子宮がん、乳がん)

[事業内容]

- ・子宮がん、乳がん検診の実施し、その検診料金の一部を助成している。

[協議意見]

- ・受診率向上のためには、普及啓発の工夫が必要である。

[総括]

- ・継続実施とするが、上記意見について来年度予算作成までに検討すること。
- ・必要性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A。

- ・次回評価時期 3年後。協働の可能性 無し。

結核肺がん検診事業（結核、肺がん）

[事業内容]

- ・特定健診と同時に結核肺がん検診を実施し、その検診料金の一部を助成している。

[総括]

- ・特定健診と同時に実施することで受診率が高い状態が続いており、今後も高い受診率を維持するように継続して実施すること。
- ・必要性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A。
- ・次回評価時期 3年後。協働の可能性 無し。

健康かみふらの21推進事業

[事業内容]

- ・「健康づくり21」計画に基づき生活習慣病予防のために、講師を招いて講演等を実施している。

[総括]

- ・町の役割を明確にしたうえで、計画に沿った事業を継続して実施すること。
- ・計画期間終了のH24年に総括のための評価を行う。
- ・必要性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A。
- ・次回評価時期 3年後。協働の可能性 無し。

食生活改善推進事業

[事業内容]

- ・町民の食生活改善のために、食生活改善推進員の協力を得ながら、各料理教室を実施している。

[協議意見]

- ・食生活推進員のあり方（地域の中での活用のあり方）について、検討が必要である。

[総括]

- ・上記意見について検討が必要である。
- ・目的等を明確にしたうえで、平成23年度から新たな事業として実施できるように、来年度予算編成までに検討すること。
- ・必要性 A、効率性 B、公平性 B、評価 C。

19 保健福祉センター運動指導事業

[事業内容]

- ・かみんの健康遊浴（プール）等で運動教室を実施。
- ・地元主体による運営については、他の自治体の実態を検証した結果、カリキュラムの作成や利用人員の面からも、業者への長期継続契約が最適であると判断している。

[協議意見]

- ・さらなる利用者増を目指した、アピールの工夫（体験者等による）が必要である。
- ・利用者を飽きさせないメニューが必要である。

[総括]

- ・継続実施とするが、上記意見について検討し利用者増を目指すこと。
- ・必要性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A。
- ・次回評価時期 3年後。協働の可能性 有り。

20. 上乘せサービス事業

[事業内容]

- ・町独自の取組として、介護保険サービスの訪問介護、短期入所生活介護及び療養介護のサービス量を上乘せしている。

[総括]

- ・介護保険開始時には利用が多かったが、要介護度の高い方については施設介護へ移行しているなど、利用が減少しているが、在宅を支えるには必要な事業であり、今後も継続して実施することとする。
- ・必要性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A。
- ・次回評価時期 3年後。協働の可能性 無し。

21. 協働のまちづくり推進事業

[事業内容]

- ・協働のまちづくりについての意識や理解を高め、協働のまちづくりを推進するために、講演会などを開催している。

[協議意見]

- ・町民に対する説明を工夫（各団体、各住民・町内会での講演会）し、意識や理解を高める必要がある。

[総括]

- ・上記意見を念頭におき、事業を継続実施すること。
- ・必要性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A。
- ・次回評価時期 3年後。協働の可能性 有り。

22. 国内交流事業

[事業内容]

- ・札幌上富良野会、東京かみふらの会、三重県津市との交流を行っている。

[協議意見]

- ・民間による交流をさらに発展させる必要がある。

[総括]

- ・継続実施とするが、上記意見について検討すること。
- ・必要性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A。
- ・次回評価時期 3年後。協働の可能性 有り。

23. 乳幼児医療扶助（町単独事業分）事業

[事業内容]

- ・3歳未満児及び低所得世帯の就学前児童に対し、本人負担がなくなるように、初診料の一部を助成。

[総括]

- ・この事業（H23年9月まで）は、子育て支援策の一手法であり、子育て施策全体の中で今後の取組について検討する。
- ・必要性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A

24. 健康づくり推進事業

[事業内容]

- ・国保連合会が推奨する健康体操（生命の貯蓄体操）を毎週2日実施している。

[協議意見]

- ・町民へのアピールを工夫し、参加人数の増加を図る必要がある。

[総括]

- ・継続実施とするが、上記意見を検討すること。
- ・必要性 A、効率性 B、公平性 B、評価 B
- ・次回評価時期 1年後。協働の可能性 有り。

25. 特定健康診査事業

[事業内容]

- ・生活習慣病等の発症を抑制し、医療費の削減を図るために、特定健康診査を実施。

[総括]

- ・高い受診率を保っており、今後も医療費削減のためにも継続して実施すること

とする。

- ・ 必要性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A
- ・ 次回評価時期 3年後。協働の可能性 有り。

第5回政策調整会議

7月21日(水) 13:00～17:00

1 事務事業評価(事後評価)2次評価結果について

[庶務から資料により説明]

- ・ 事後評価結果を庶務で取りまとめたので、確認願いたい。
- ・ 評価結果を、7月定例課長会議で報告、見直し指示を行う。
- ・ 評価結果一覧表を町ホームページ及び役場1階情報提供コーナーで公表する。

[総括]

- ・ 評価結果を上記のとおりとし、7月定例課長会議で報告、見直し指示を行ったうえで、公表を行う。

2 その他

子育て支援の現状について

[担当から資料により説明]

- ・ 担当から子育て支援の現状について、資料により現状の情報提供を受けた。